



Title	大阪大学大学院文学研究科・文学部 懐徳堂センター 彙報 (2008年1月～12月)
Author(s)	
Citation	懐徳堂センター報. 2009, 2009, p. 120-120
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/24389
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

大阪大学大学院文学研究科・文学部 懐徳堂センター
彙報（二〇〇八年一月～二月）

1月19日 大阪歴史博物館特別展「なにわ人物誌」が開催され、懐徳堂文庫所蔵の平瀬家関係資料など一 点が展示された。会期は3月10日まで。

10月11日 大阪市計画調整局アイ・スポット（淀屋橋オドナ内）にて懐徳堂関係資料の展示が開始された。

10月17日 池田市立歴史民俗資料館特別展「賑（なぎ）交わる街道と池田」が開催され、懐徳堂文庫所蔵の管茶山書状などが展示された。

会期は12月7日まで。入場者は約六千名。

2月29日 『懐徳堂センター報2008』を発行した。

（井上記）

二〇〇九年一月二一八日発行（通巻第六号）

懐徳堂センター報 2009

編集・発行

国立大学法人 大阪大学

大学院文学研究科・文学部 懐徳堂センター

〒560-8531 豊中市待兼山町一-十五

電話 ○六一六八五〇一五〇八八

<http://www.let.osaka-u.ac.jp/kaitoku-c/>

印刷・装丁

阪東印刷紙器工業所

〒553-0004 大阪市福島区玉川三一六一四

電話 ○六一六四四三一〇九三六

【募集する原稿】 懐徳堂センターの諸活動および懐徳堂にかかる論考。

募集いたします。

【締切】 二〇〇九年一〇月末日。

【枚数】 四百字詰め原稿用紙に換算して五十枚以内。ただし資料翻刻や目録などで大部ものは、枚数の超過を認めることがある。

【形式】 打出し原稿およびテキストファイル。

本センターへ郵送または直接提出のこと。

【採否】 センター委員による審査を経て採否を決定し、結果を執筆者へ通知する。

【校正】

著者校正は再校まで。念校を本センターにて行う。

【刊行形態・刊行日】

二〇一〇年二月刊行予定。関係機関や研究者に寄贈。非売品。刊行物と同内容の電子ファイルを公衆送信化する。

【抜刷】

抜刷は作成しない。著者には原則として本誌五部を寄贈する。